

修士論文（要旨）

2021年1月

アラブと協調を目指すイスラエル
—新軍事ドクトリンから見るアラブ諸国との協調関係—

指導 加藤 朗 教授

国際学研究科

国際協力専攻

219J1055

SUETSUGU CHUNG JUAN CARLOS KAORU (末次カオル)

Master's Thesis (Abstract)
January 2021

Israel Seeking Cooperation with the Arab Countries: From the Perspective of a
New Military Doctrine

SUETSUGU CHUNG JUAN CARLOS KAORU (KAORU SUETSUGU)
219J1055

Master's Program in International Cooperation
Graduate School of International Studies
J. F. Oberlin University
Thesis Supervisor: Akira Kato

目次

序章	1
問題の所在	1
研究意義	2
研究方法	3
本論文の構成	4
第1章: IDF とは	5
1.1 IDF の成り立ち	5
1.2 現在の IDF について	8
1.3 IDF が直面する課題について	10
第2章: 軍事ドクトリン	13
2.1 国家安全保障戦略としての軍事ドクトリンの価値	13
2.2 従来の軍事ドクトリンの考察	14
2.3 新軍事ドクトリンの内容	17
2.4 新軍事ドクトリンからの考察	20
第3章: 中東をめぐる安全保障に関する環境の変化	21
3.1 反イスラエル意識の衰退	21
3.2 共通の敵	23
3.3 進むイスラエルの相対的軍事力の低下	24
3.4 アメリカとの関係	24
終章	26
引用文献	1
参考文献	V

問題の所在

本論の目的はイスラエルの新軍事ドクトリン¹からアラブ諸国との協調関係を目指していることを立証することにある。イスラエルの軍事ドクトリンを読み解くことでアラブ諸国との関係改善を説明するのに役立つと考えられる。

「パレスチナ問題が中東のすべての問題の根幹にある」(池田 2017, p.105)という認識はすでに過去のものとなっている。同じようにイスラエル対アラブ諸国という構図も過去のものとなっている。イスラエルはアラブ諸国による破壊を阻止し、ハマスやヒズボラの脅威を弱体化し、テロリズムを市民が許容できる範囲に収めた点においてこれまでの戦略が成功したと言えるだろう(Ferlich 2018)。なぜなら国家の存続を保障しただけではなく、国家の繁栄を築くことができたからだ。その証拠に今日のイスラエルはこれまでにないほど多くの国家と外交関係を結んでいる。特にアラブ諸国との関係改善が注目に値するだろう。2020年8月にはアラブ首長国連邦(UAE)と国交正常化し、同年10月にはアラブ連盟に加盟するスーダンとも国交正常化している。このようにアラブとの歩み寄りにはイスラエルの国家安全保障戦略の転換点であり、それはイスラエル国防軍(Israel Defense Force : IDF)の軍事ドクトリンから見るができるのではないかというのが本論の主張である。

研究意義

中東和平を考える際イスラエルに関しては、パレスチナとの紛争と和平、アラブ諸国との関係などに関しての先行研究は様々な視点で行われている。大概の研究は「イスラエル・パレスチナ紛争やアラブ諸国との紛争」に焦点を当てており、イスラエルの軍事ドクトリンから見るイスラエルの安全保障政策に焦点を当てた研究は少ない。池田明史によるイスラエルの軍事ドクトリンについての研究は存在するが、軍事ドクトリンとアラブの関係を扱ったものは少ない。イスラエルを含む中東研究は、大国であるアメリカが深く関係しているため、中東地域だけでなく国際関係に大きな影響を与えている。本研究は軍事戦略の変化を通して見るイスラエルの安全保障とは何かを明らかにすることで、今後のイスラエルとアラブ諸国の関係を解明するのに意義がある。

研究方法

本論では一次資料として当時のIDFの参謀総長ガディ・エイゼンコット中將によって執筆された「新軍事ドクトリン」が本論の手がかりに研究の手法となる価値があることを説明する。新軍事ドクトリンの分析に当たっては池田の先行研究を参考にしながら行っていく。また従来からの行動から見たIDFの軍事ドクトリンと2015年に公表された新ドクトリンを紹介すること

¹ 広辞苑によると「ドクトリン」は①教義、教理、②主義、学説、③政治・外交上の原則となっている。日本において「ドクトリン」は政治上もしくは軍事上において使用されることが多い。軍事ドクトリンは「グランド・ストラテジー」よりも下位概念ではあるが、戦略よりも上位概念に値する。本論ではそれに従い軍事ドクトリンを戦略よりも上位概念にあたる概念として扱う。

で、イスラエルに起きている変化を考察する。それによりイスラエルにとっての新たな「脅威」に対する認識の変遷を考査し、イスラエルがアラブと歩み寄ろうとしていることを立証していく。また現在の IDF を理解するために、まず歴史的観点から見るために白杵陽、アヴィ・シュライムのユダヤ人に関する先行研究を取り上げている。安全保障の研究に関しては池田、Charles D. Freilich などの先人たちによる先行研究の紹介から始める。

本論文の構成

第 1 章では先行研究に基づいて IDF の成り立ちから現在の姿を見ていく。IDF が形成されていく過程を見ることによって「シオニズム」思想がイスラエル建国だけでなく、国家安全保障戦略、及び IDF 内部にまで影響していく様子を捉える。歴史的な視点で見ることによってアラブとの敵対関係について理解を深めていく。それによって新軍事ドクトリン以前の IDF の体制を垣間見ていく。そして現在の IDF の姿を照らし合わせることによって、次章の軍事ドクトリンの分析につなげていく。

第 2 章では IDF に関する歴史的事実の過程を踏まえ先行研究を参考にしながら従来の軍事ドクトリンを分析した後、池田による先行研究を元に新軍事ドクトリンの分析を行なっていく。従来の軍事ドクトリンの目指した防衛は攻撃的な性格が確認でき、アラブを圧倒的な「脅威」と見做している事実を確認していく。本来 IDF は防衛に特化した軍隊であるはずが、従来の軍事ドクトリンにおいて攻撃的防衛であった。それが新軍事ドクトリンでは本来の意味での「防衛」にシフトしたということを見ていく。

第 3 章では新軍事ドクトリンから考察したイスラエルの国家安全保障戦略の変化によって、アラブ諸国との協調関係の背景には、中東をめぐる安全保障に関する環境の変化が生じていることを考察していく。まず長期間にわたって中東世界、特にアラブ諸国で共通意識として有していた反イスラエル意識の衰退について取り上げる。次にイスラエルとアラブ諸国間の敵対がイランと取って変わったことを考察していく。そして最後にイスラエルとアメリカの関係について考察していく。アメリカが中東における影響力の低下が起きている中でイスラエルへの対外援助の背景を明らかにしていく。

終章では新軍事ドクトリンは何だったのか、そしてイスラエルの狙いを再確認し新軍事ドクトリンに見られる課題を取り上げる。よって近年に見るイスラエルとアラブ諸国の関係改善は、2015 年に IDF が公開した新軍事ドクトリンからその政策転換が取られたのではないかという仮説を設定し、本論を進めていく。

引用資料文献

邦語著書

- 白杵 陽 (2020) 『「ユダヤ」の世界史』 作品社
- バルオン、モルデハイ著、滝川義人訳 (2017) 『イスラエル軍事史』 並木書房
- シュライム、アヴィ著 神尾賢二訳 (2013年) 『鉄の壁:イスラエルとアラブ世界[第二版][上巻]』 緑風出版

邦語論文

- 江崎 智絵 (2011) 「アラブ政変におけるパレスチナと中東和平」 中東調査会『中東研究』第 511号 pp.79-85
- 池田明史 (1993) 「アラブ=イスラエル関係の戦略的展開」 立山良司他著『中東—ニュースを現代史から理解する』(第一版)自由国民社 pp.343-377
- (2015) 「イスラエル新戦略構想とその含意」 日本国際問題研究所編『中東レビュー』2, pp.25-28.
- (2019) [イスラエル政治] 「ユダヤ人国家」の二律背反(ディレンマ): 相克する民族主義と民主主義 1 『中東レビュー』6, pp.17-22.
- 小川浩史 (2008) 「ナセリズムにおける『アラブ民族主義』の再検討—革命初期のイデオロギー変容と外交政策の展開を中心として」 立命館大学大学院先端総合学術研究科『コア・エシックス』Vol.4、pp. 51-65
- 小杉泰 (2006) 『現代イスラーム世界論』名古屋大学出版
- 立山良司 (2012) 「パレスチナ問題はなぜ国際的広がりを持つのか」 酒井啓子編『中東政治学』有斐閣、p177

外国語論文

- Ayyad, A. A. (1999). "Arab nationalism and the Palestinians, 1850-1939"
Palestinian Academic Society for the Study of International Affairs.
- Ben-Horin, Yoav, & Posen, Barry. (1981). Israel's Strategic Doctrine. Rand Corp
Santa Minica CA.

外国語著書

- Freilich, C. D. (2018) *Israeli national security: a new strategy for an era of change*
(New York: Oxford university press)

邦語ウェブページ

- 外務省. "イスラエルの基本情報". 2020-12-7.
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/israel/data.html#section1>, (参

照日 2021-1-10)

外務省. “シリアの基本情報”

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/syria/data.html#section1>, 2020-9-7 (参照日 2021-1-10)

グエズ, ジャック. “戦闘部隊に女性増加中、中東最強イスラエル軍「男女混成部

隊””. AFP BB News. 2017-1-1. <https://www.afpbb.com/articles/-/3110083>, (参照日 2021-1-10)

佐藤 仁. “イスラエルのサイバーセキュリティ「強さの秘訣はエコシステム””.

Yahoo!ニュース. 2017-5 29. <https://news.yahoo.co.jp/byline/satohitoshi/20170529-00071460/> (参

照日 2021-1-10)

佐藤 仁. “イスラエル、ネタニヤフ首相「サイバー攻撃は人類が直面している最

も挑 戦 的 な 課 題 の 1 つ ”. Yahoo! ニュース . 2018-6 25. <https://news.yahoo.co.jp/byline/satohitoshi/20180625-00086961/>、(参照日 2021-1-10)

立山良司. “アラブの「三つのノー」から関係正常化へ - UAE、バハレーンのイス

ラエル国交樹立とパレスチナ問題”. 日本国債研究所 . 2020-9-18. <https://www.jiia.or.jp/column/post-8.html>](<https://www.jiia.or.jp/column/post-8.html>), (参照日 2021-1-10)

六辻彰二. “イランとイスラエルはなぜお互いに「敵」なのか?” Yahoo!ニュース. 2018-7-15.

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e7bf3bf5cddca36696296e9caa2b43a83cac852e>](<https://news.yahoo.co.jp/articles/e7bf3bf5cddca36696296e9caa2b43a83cac852e>, (参照日 2021-1-10)

毎日新聞. “米国、イスラエルに軍事支援 史上最高額3. 9兆円”. 2016-9-15.

<https://mainichi.jp/articles/20160915/k00/00e/030/200000c>、(参照日 2021-1-10)

Marey, Jalaa. “米、イスラエルに3.9兆円の軍事支援 史上最大規模” AFP BB

News. 2016-9-15. <https://www.afpbb.com/articles/-/3101042>, (参照日 2021-1-10)

ParsToday. “イスラエル紙、「過去2年間におけるパレスチナへの使用禁止兵器の使用例は6万件””. 2016-3-14.

https://parstoday.com/ja/news/middle_east-i3811, (参照日 2021-1-10)

外国語ウェブページ

Berger, M. (2018, July 31). Israel's hugely controversial "nation-state" law, explained. Retrieved January 10,

- 2021, from <https://www.vox.com/world/2018/7/31/17623978/israel-jewish-nation-state-law-bill-explained-apartheid-netanyahu-democracy>
- France 24. (2019, November 28). Israel's drone industry becomes global force. Retrieved January 10, 2021, from <https://www.france24.com/en/20191128-israel-s-drone-industry-becomes-global-force>
- Fulbright, A. (2020, July 1). IDF cuts mandatory military service for men to 2.5 years. Retrieved January 10, 2021, from <https://www.timesofisrael.com/idf-cuts-mandatory-military-service-for-men-to-2-5-years/>
- Kalin, S., & Ismail, A. (2020, January 29). Arabs prioritize key ties with U.S. against Iran in reacting to Trump peace plan. Retrieved January 10, 2021, from <https://www.reuters.com/article/us-israel-palestinians-plan-arabs/arabs-prioritize-key-ties-with-us-against-iran-in-reacting-to-trump-peace-plan-idUSKBN1ZS2L6>
- Kristensen, H. M., & Korda, M. (2020, September). Status of World Nuclear Forces. Retrieved January 10, 2021, from <http://fas.org/issues/nuclear-weapons/status-world-nuclear-forces/> Israel Defense Forces. (n.d.). Retrieved January 10, 2021, from <https://www.britannica.com/topic/Israel-Defense-Forces>
- Katz, Y. (2020, September 11). Israel's eyes - How the drone went from a toy to the IDF's greatest tool. Retrieved January 10, 2021, from <https://www.jpost.com/israel-news/israels-eyes-how-the-drone-went-from-a-toy-to-the-idfs-greatest-tool-641742>
- Lubell, M. (2016, April 15). Israeli military struggles with growing clout of Religious-Zionists. Retrieved January 10, 2021, from <https://www.reuters.com/investigates/special-report/israel-military-religion/>
- Mentasti, V., & Tepper, D. (2016, June 27). ドローン大国イスラエルの非情な開発現場. Retrieved January 10, 2021, from <https://www.newsweekjapan.jp/picture/172600.php>
- Missile Defense Project, "Arrow 3 (Israel)," Missile Threat, Center for Strategic and International Studies, August 11, 2016, last modified June 15, 2018, <https://missilethreat.csis.org/defsys/arrow-3/>.
- Missile Defense Project, "Jericho 1," Missile Threat, Center for Strategic and International Studies, May 12, 2017, last modified June 15, 2018, <https://missilethreat.csis.org/missile/jericho-1/>.
- Missile Defense Project, "Jericho 2," Missile Threat, Center for Strategic and International Studies, May 12, 2017, last modified June 15, 2018, <https://missilethreat.csis.org/missile/jericho-2/>.
- Missile Defense Project, "Jericho 3," Missile Threat, Center for Strategic and International Studies, May 12, 2017, last modified June 15, 2018, <https://missilethreat.csis.org/missile/jericho-3/>.
- Sly, L., & Haidamous, S. (2019, May 18). Trump's sanctions on Iran are hitting Hezbollah, and

it hurts. Retrieved January 10, 2021, from https://www.washingtonpost.com/world/middle_east/trumps-sanctions-on-iran-are-hitting-hezbollah-hard/2019/05/18/970bc656-5d48-11e9-98d4-844088d135f2_story.html

Roches, D. (2020, July 22). Can Saudi Arabia and the UAE Develop National Arms Industries? Retrieved January 12, 2021, from http://arabcenterdc.org/policy_analyses/can-saudi-arabia-and-the-uae-develop-national-arms-industries/

参考資料文献

邦語著書

- 白杵 陽 (2018) 『「中東」の世界史』 作品社
- (2011) 『アラブ革命の衝撃 世界でいま何が起きているのか』 青土社
- 末近 浩太 (2013) 『イスラーム主義と中東政治—レバノン・ヒズブッラーの抵抗と革命』 名古屋大学出版会
- 浜中 新吾、その他 (2020) 『中東諸国民の国際秩序観—世論調査による国際関係認識と越境移動経験・意識の計量分析— (龍谷大学社会科学研究所叢書 第 130 巻)』 晃洋書房
- ミアシャイマー, ジョン、スティーブン・M・ウォルト (2007) 『イスラエル・ロビーとアメリカの外交 政策 I・II』 講談社
- 上坂 昇 (2008) 『神の国アメリカの論理』 明石書店
- パペ, イラン (2018) 『イスラエルに関する十の神話』 法政大学出版局
- ペトラス, ジェームズ, (2007) 『アメリカのイスラエル・パワー』 三交社

邦語論文

- 池田明史 (2017) 「米新政権とイスラエル」 『中東レビュー』 4, pp. 9-11.
- . (2018) 「イスラエルのアジア外交攻勢：対印・対中関係の積極化をめぐって」 『中東レビュー』 5, pp. 13-18..
- . (2020). 中東和平 「世紀の取り引き (Deal of the Century)」 とその含意 『中東レビュー』 7, pp. 14-19.
- 泉淳 (2014) 「米国と中東の政治変動」 日本国際政治学会編『国際政治』第 178 号
- 金沢浩明 (2012) 「中東の政治変革と日本」 『年報 公共政策学』 6, pp. 61-74.
- 北澤 義之 (2011) 「アラブ・ナショナリズム再考：フスリーのナショナリズム思想に寄せて」 京都産業大学論集 pp. 38-65.
- 立山良司 (2012) 「右傾化するイスラエル社会—背景にある脅威認識や安全保障観の変化」 . 経済志林, 79(4), pp. 17-36.
- 立山良司, 近藤重人, 吉岡明子, 貫井万里, 鈴木恵美, 今井宏平, ... & 石川真作 (2018). 「反グローバリズム再考: 国際経済秩序を揺るがす危機要因の研究 グローバルリスク研究」 (平成 29 年度 グローバルリスク研究会) 研究報告, pp. 1-192.
- 貫井万里, 立山良司, 小野沢透, 近藤重人, 鈴木恵美, 池田明史, ... & 浪岡新太郎. (2019). 「反グローバリズム再考: 国際経済秩序を揺るがす危機要因の研究 グローバルリスク研究」 (平成 30 年度 グローバルリスク研究会) 研究報告, pp. 1-155.
- 浜中新吾 (2014) 「特集にあたって 変容するイスラーム政治運動の現在—「アラブの春」が照射した中東地域政治の動態—」. アジア経済, 55(1), pp. 2-8.
- 浜中新吾 (2014) 「アラブ革命の陰で」. 国際政治, 2014(178), pp. 28-43.
- 浜中新吾 (2014) 中東諸国の体制転換/非転換の論理. 日本比較政治学会年報, 16, pp. 49-77.

マイケル・ハンデル「イスラエルの戦略の変化」、マーレー・ウィリアムソン、マクレガー・ノックス、アルヴァイン・バーンスタイン編著（石津朋之・永末聡訳）『戦略の形成(下)-支配者、国家、戦争』2007年 中央公論新社 pp. 329-401.

外国語著書

Angrist, M. P. (2019). *Politics & society in the contemporary Middle East*. Boulder, CO: Lynne Rienner.

Freilich, C. D. (2015). *Zion's dilemmas: How Israel makes national security policy*. Ithaca: Cornell University Press.

Fawcett, L. L. E. (2019). *International relations of the Middle East*. Oxford: Oxford University Press.

Jakira, A. (2017). *Israeli Deterrence And the 2nd Lebanon War*. Air War Coll Maxwell Afb Al Maxwell AFB United States.

Marcus, R. D. (2018). *Israels Long War with Hezbollah: Military Innovation and Adaptation Under Fire*. Georgetown University.

Shlaim, A. (2014). *The Iron Wall: Israel and the Arab World*. London: Penguin Books.

外国語論文

Amour, P. O. (2017). Israel, the Arab Spring, and the unfolding regional order in the Middle East: a strategic assessment. *British Journal of Middle eastern studies*, 44(3), 293-309.

Berti, B. (2012). Israel and the Arab Spring: Understanding Attitudes and Responses to the “New Middle East”. *Al Mesbar Studies and Research Center*, 130-146.

Byman, D. (2011). Israel's pessimistic view of the Arab Spring. *The Washington Quarterly*, 34(3), 123-136.

From Ben-Gurion to Netanyahu: The Evolution of Israel's National Security Strategy.

(2019, May 13). Retrieved June 24, 2020, from

<<https://www.fdd.org/analysis/2019/05/13/from-ben-gurion-to-netanyahu-the-evolution-of-israels-national-security-strategy/>>

Panayiotides, Nicos. 2012. “Is the ‘Arab Spring’ Israel’s Winter? : Strategic Instability in the Middle East.” *International Journal on World Peace* 29 (1) : 21-40.

Rabasa, A., Chalk, P., Cragin, K., Daly, S., Gregg, H., Karasik, T., . . . Rosenau, W. (2006).

Hezbollah and Hamas. In *Beyond al-Qaeda: Part 2, The Outer Rings of the Terrorist Universe* (pp. 5-24). Santa Monica, CA; Arlington, VA; Pittsburgh, PA: RAND Corporation. Retrieved January 11, 2021, from

<http://www.jstor.org/stable/10.7249/mg430af.9>